

土浦日本大学高等学校硬式野球部

夏の甲子園大会三十一年ぶり三回目出場ご支援への御礼

謹啓 涼秋の候、皆様にはますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

また、平素より本校の教育活動につきまして、ご理解とご協力を賜りまして、ありがとうございます。

さて、この度の第九十九回全国高等学校野球選手権、夏の甲子園大会出場に際しましては、多大なるご支援を賜りまして、衷心より厚く御礼申し上げます。

逆転また逆転で勝ち残り、粘り強い戦いで征した茨城県大会の勢いそのままに、選手たちには甲子園大会でもそのチームワークを発揮して、思う存分活躍してくれることを願っておりますが、残念ながらご期待に沿うことができず、初戦敗退となりました。大会第二日第二試合、長野県代表出場三十六回を誇る松商学園高校と対し、試合終盤、我がチームらしい粘りを見せたものの、スコアは三対十二、悔しい結果となつてしまいました。

それでも、悲願であった甲子園出場を三十一年ぶりに果たした選手の努力と活躍には、皆様と共にあらためて拍手を贈りたく存じます。そして、甲子園での勝利、校歌斉唱という宿題を果たしに、近々また出場してくれることを期待したいと思います。

今回皆様から頂戴した特別のご支援は、選手、野球部指導者の野球用具補充費、移動宿泊費、また応援用具費などに充当させていただきました。誠にありがとうございました。

今後とも本校ならびに本校硬式野球部の活動にご理解とご協力を賜りますよう、重ねてお願い申し上げます、本状をもちまして頂戴したご支援への御礼とさせていただきます。書面でのご挨拶となりましたこと、ご容赦いただけると幸いです。

なお、心ばかりの記念品を感謝のしるしとして同封いたしました。ご笑納ください。

敬白

平成二十九年十月吉日

学校法人	土浦日本大学学園	理事長	佐藤 豊
	土浦日本大学高等学校	校長	吉田 正俊
	父母と教師の会	会長	久松 公生
	後援会	会長	野口 裕子
	体育後援会	会長	渡部 大輔
	同窓会	会長	妹川 真澄